

電波時計 取扱説明書 (ソーラー電源 掛時計)

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造
発売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのお客様サービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間で基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先

お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。例 4MY000、4MYA00、8MY000、8MYA00

(フリーダイヤル)
お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

(Y2101)

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

● 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

● 梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

● 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。

● 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
さびや故障の原因になります。

● めれた手でさわらない
さびや故障の原因になります。

● 分解や改造をしない
けがや故障の原因になります。

● 下記のような場所では使わない
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器からの風が当たる所。
- 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
- 火気のそば。 ● ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を生じさせる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

ソーラー発電

この時計は、光で発電し動力源としています。安定して動かすために一定以上の明るさと受光時間を必要とします。条件を満足するところでご利用ください。

設置場所の条件

時計正面で100Lx以上の照度があり、1日に8時間以上受光するところ。

確認方法

電源スイッチをONにし、掛けた状態と同じ向きにして、「明るさテスト」ボタンを押す。表示ランプの状態

緑色の点滅：100Lx以上 適合

赤色の点滅：100Lx未満 不適合

リビングルームなど日中外光が入り、夜も照明時間が長いところが望ましいです。逆にベットのルームなど照明時間が短いところでは光発電が十分行えないため不向きです。

※照度とは
照らされた場所の明るさのことを照度と呼び、単位はLx(ルクス)です。

【参考】

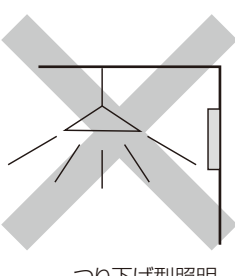
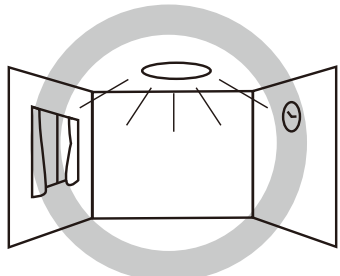
光による発電量は照度(明るさ)と受光時間によって影響を受けます。

○発電の総量は簡易的に(照度)×(受光時間)で表すことができます。1日の発電の総量が800になれば1日分の電力を確保できます。余った電力は内蔵の二次電池に蓄積されます。

○発電の時間は連続している必要はありません。例えば、日中300 Lxの明るさで2時間(発電量600)、夕方以降100 Lxで2時間(発電量200)受光した場合の発電総量は800となり、必要な電力を確保できます。

○室内の明るさは1日の間に変化します。また季節によっても変動しますのでときどき「明るさテスト」を行い、明るさと受光時間が条件を満足するかを確認してください。

※時計に直射日光を当てないでください。ソーラーセルの発電効率が低下したり、外装部材の変色や劣化を招きます。



つり下げ型照明

日中、外光が入り夜間も照明がされるリビングなど、光が十分に当たらない、明るさテストで「赤」が点滅明るさテストで「緑」が点滅

※時計前面を照明しても、明るさや照明されている時間が不足すると十分な発電ができません。

充電できない環境で何日動きますか

蓄電池にフル充電した状態であれば、暗いところでもおおよそ10ヵ月間動きます。充電が十分でない場合は、短い期間で停止してしまうことがありますので、旅行などで部屋が暗いままになる場合は、電源スイッチをOFFにし、帰宅後電源スイッチをONにしてください。

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。	
この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。	
必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。	
※品名・型番	
※保証期間	お買い上げ 年 月 日より 1年間
お客様	ご氏名 _____ 様
	ご住所 _____
	TEL(_____) _____
※販売店印(住所、店名、電話番号)	

※印は販売店記入

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
8. 電池の交換

電波時計について

電波時計とは

クォーツ時計に標準電波を受信する機能を搭載し、標準電波を受信することにより、自動的に正確な時刻に修正する時計です。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

※標準電波の時刻情報は、おおよそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局：おおたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はかね山標準電波送信所」の2カ所にあります。

標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。

(http://jjy.nict.go.jp)

※アドレスは変更になる場合があります。

標準電波の送信停止について

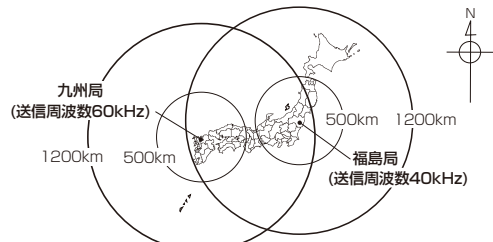
送信所の定期点検や落雷などの影響により、標準電波の送信が停止することがあります。標準電波の送信状態については「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。

海外でのご使用について

この時計は、日本以外の標準電波は受信できません。海外でご使用になるとときには、電波受信機能をOFFにして手動で日時を合わせてください。ONのまま使用すると、まれに日本の標準電波を受信し、日本の標準時を表示したり、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。

電波の受信範囲について

送信所から約1200km離れた場所でも受信可能です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。

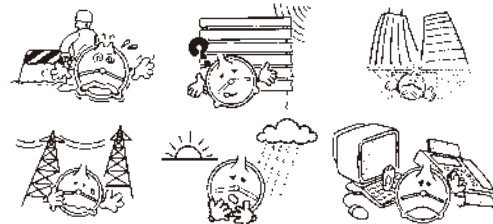


この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所
- 金属製の雨戸やブラインドの近く
- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線近く
- 朝夕の時間帯、雨天のとき
- 家電製品やOA機器の近く
- スチール机等の金属製家具の上や近く



電池・時計の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

おもな製品仕様

時間精度	標準電波受信成功直後の表示精度 秒針 ±1秒 時針/分針 目盛りに対して±3度 標準電波を受信しないとき 平均月差 ±20秒 (常温中のクォーツ精度)
使用温度範囲	-10℃～+50℃
電源	光発電：アモルファスソーラーセル 蓄電池：リチウムコイン二次電池 VL3032
蓄電池駆動期間	フル充電された蓄電池のみで約10ヵ月
充電切れ予告	秒針が2秒ステップで動く
明るさテスト機能	ランプにより2段階表示
電波機能	標準電波を受信することにより時刻修正
受信回数	最少 1回/2日 最多 3回/1日
受信局	福島局/九州局 自動選択
サーチ機能	受信局、電波の強弱表示
暗所秒針停止	明暗センサーと連動して、暗くなると秒針を12時位置に停止

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

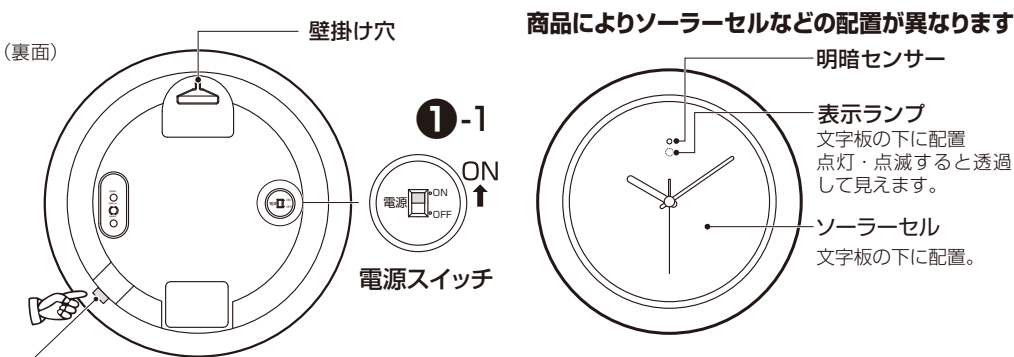
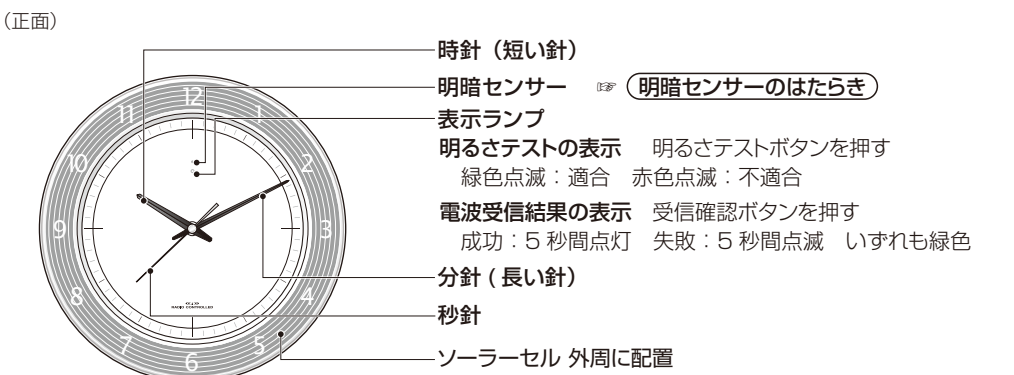
付属品

木ねじ 1個、取付金具 1個、くぎ 4個、取扱説明書・保証書 本書

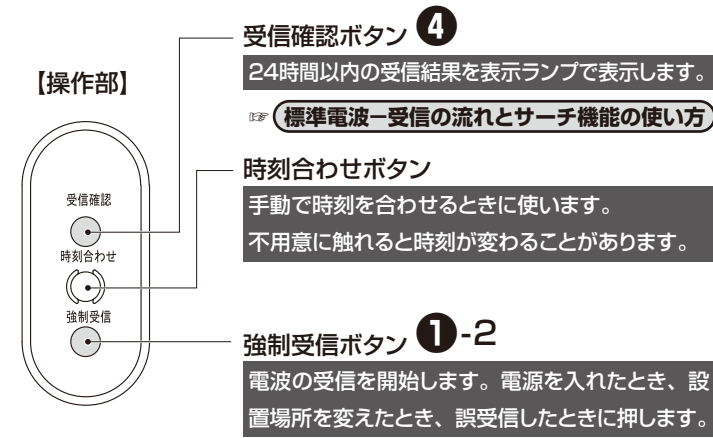
CITIZENの商標は、シチズン時計株式会社のライセンスに基づき使用されています。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

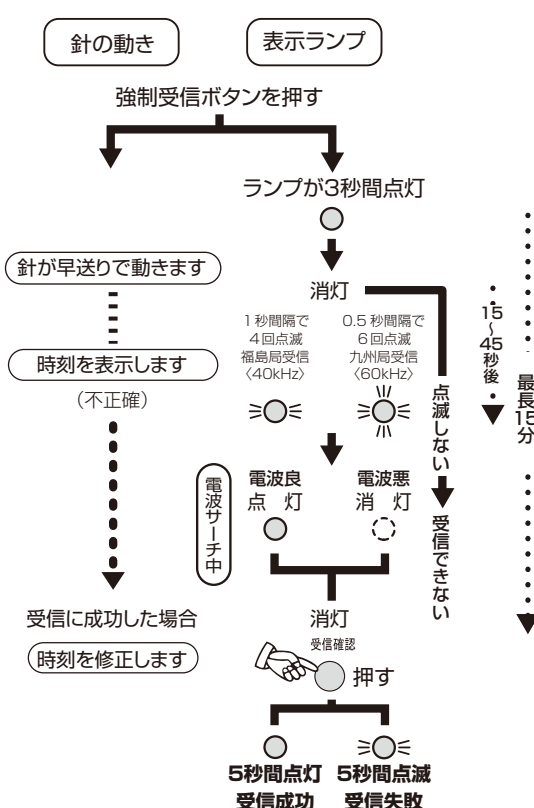
図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



明るさテストボタン(側面) ボタンを押している間、表示ランプで明るさの適合度を表示します。



標準電波—受信の流れとサーチ機能の使い方



○受信に成功してもノイズにより誤った時刻を表示することがあります。このようなときは、場所を変えて強制受信ボタンを押してください。

電波サーチ機能は、表示ランプの点灯または消灯により、時計がある場所の電波状態をお知らせします。

- サーチ機能を使用するときの手順
1 窓際やベランダなど電波の受信しやすいところに時計を移動させます。
2 強制受信ボタンを押します。
3 受信局を表示後、表示ランプが点灯したら、設置したい場所に時計を移動します。
4 電波状態を確認します。
5 受信確認ボタンを押して受信ランプで結果を確認します。

充電切れ予告機能 秒針が2秒ステップする

発電量の不足により蓄電池の電圧が低下すると、秒針が2秒ステップになります。時計を明るいところで充電をしてください。

充電するときの明るさ

晴れた日の日中に、直射日光を浴びない窓際の明るいところ(およそ10000Lx)。※ソーラー・セルは室内用ですので、強い光を長時間受けると劣化し、発電効率が低下します。

充電時間の目安

2秒ステップのときは、必ず半日充電させてください。秒針が停止した場合は、電源スイッチをOFFにして2〜4日充電させ、充電後電源スイッチをONにしてください。

標準電波を受信できない場合

- 朝までそのまましておく
●場所を変える/受信をやり直す
●時刻を合わせ使用する

受信できない場合や意図的に時間をずらしてお使いになる場合は、下記の操作で時刻を合わせることができます。

手動での時刻合わせ

時刻合わせボタンを操作することにより、手動で時刻を合わせることができます。このときの時間精度は、クォーツ精度になります。

- 時刻合わせボタンを押すと、時計・分針・秒針が動き始めます。
○時刻合わせボタンを押してすぐに離すと1分進みます。
○時刻合わせボタンを押してつづけると早送ります。

秒針の動きについて

時刻合わせボタンを離れたとき、ゼロ秒に設定されます。秒針が早送りで動いているときに、時刻合わせボタンを離すと、そのまま早送りで現在時刻の秒位置まで動きます。

使用方法

標準電波を利用しないで、手動で時刻を合わせる場合は、「手動での時刻合わせ」を参照してください。

●窓際など明るく電波の受信しやすいところでお使いください。

1 電源スイッチをONにして強制受信ボタンを押す

電波を受信しやすい窓際やベランダなどで、電源スイッチをONにして強制受信ボタンを押してください。表示ランプが約3秒間点灯し、針が動いたり、停止したりします。

2 明るさを確認する

時計を掛ける場所で、明るさテストボタンを押して表示ランプが緑色で点滅することを確認してください。点滅しないところで使用すると時計が停止するおそれがあります。

3 時計を掛ける

時計の掛け方)に従い、時計を確実に掛けてください。

4 受信開始から15分経過してから受信確認ボタンを押して受信結果を確認する

表示ランプの状態
受信成功: 5秒間点灯 正しい時刻を表示
受信失敗: 5秒間点滅 不正確な時刻を表示

明暗センサーのはたらき 暗くなると秒針停止

明暗センサーが暗いと判別した場合、秒針を12時位置で停止させます。昼間や照明器具により照明されているときでも、明るさが不足するとセンサーが動きます。

静電気の影響について

静電気により、時刻を正しく表示しなくなることがあります。このようなときには、強制受信ボタンを押してください。

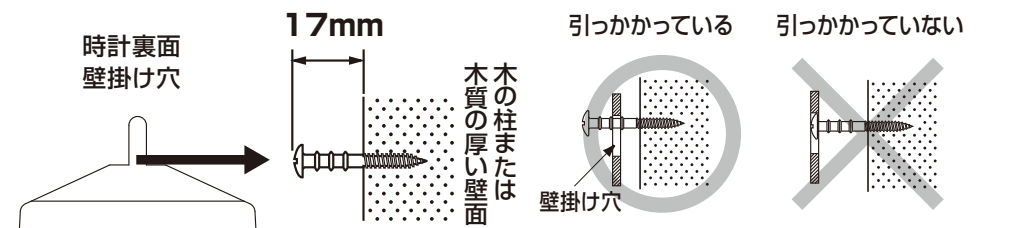
時計の掛け方

掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
●掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具(木ねじや取付金具)がしっかり掛かっていることを確認してください。
●市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
●ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
●木ねじは下図の通り、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



石膏ボードの壁面の場合

- 付属の取付金具を使用できる場所は、石膏ボードの壁面です。
●取付金具は下図の通り、付属のクギ4本でしっかり固定してください。

取り付け方 取付金具 タイプA

金具を水平にして①②の順序でクギを打つ。



取付金具 タイプB



- 壁の材質、取り付け方を確認の上ご使用ください。
●付属する取付金具のタイプに応じた取り付けをしてください。
●取付金具は水平に取り付けてください。傾けて取り付けると時計が傾きます。
●クギは取付金具の穴に対して、垂直に押し込んでください。
●取付金具には、3.5kg以上のものは掛けないでください。

その他の壁面の場合

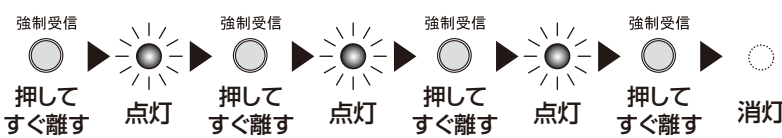
- コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

電波受信機能のON/OFF操作

誤受信しやすいところや意図的に時間をずらしてお使いになるときには、電波を受信しないようにすることができます。電波を受信しないときの時間精度はクォーツ精度になります。

電波受信機能をOFFにするには(停止するには)

図のように強制受信ボタンを4回押します。ボタンを押すタイミングによっては、OFFに切り替わらないことがあります。このようなときには、操作をやり直してください。



受信表示ランプが消灯したら電波受信機能OFFに成功です。手動で時刻を合わせてください。

※電波受信機能がOFFのときに強制受信ボタンを押すと、受信表示ランプは消灯したままで、針が早送りで動いたり、止まったりしてから時刻を表示します。
※電池を取り出しても設定を長い時間保持しています。

電波受信機能をONにするには(開始するには)

電波受信機能をONに設定して工場を出荷しています。時刻合わせボタンを押したまま、強制受信ボタンを押してすぐ離し、時刻合わせボタンを離します。その後、必ず強制受信ボタンを押して受信を開始させてください。



- ※電波受信機能のON/OFF操作は、電源スイッチONの状態で行ってください。
※「充電切れ予告」がされているときには、操作できない場合があります。
※電源スイッチをONにしたときは、電波波受信機能はONになります。電源スイッチをOFFにしたあと、再びONにするときは1分程度の時間をあけてください。短時間にON/OFF操作を繰り返すと正常に動かないことがあります。